

令和4年度山口県日本型直接支払推進協議会会長賞決定

7月1日(金)、県土連ビル4階役員会議室において、令和4年度会長賞選考委員会を開催し、慎重な選考が行われた結果、「下関市豊田地域広域協定運営委員会」(多面的機能支払交付金部門)及び「上保木集落協定(下関市)」(中山間地域等直接支払交付金部門)に決定しました。

受賞された活動組織及び集落協定は、令和4年11月29日(火)に開催される「令和4年度農村環境の未来を考える研修会 vol.14」【KDDI 維新ホール(山口市)】において表彰されます。

1 多面的機能支払交付金部門

(1) 活動組織名 しものせきしとよたこういききょうていうんえいいいんかい 下関市豊田広域協定運営委員会(下関市)

(2) 組織の概要

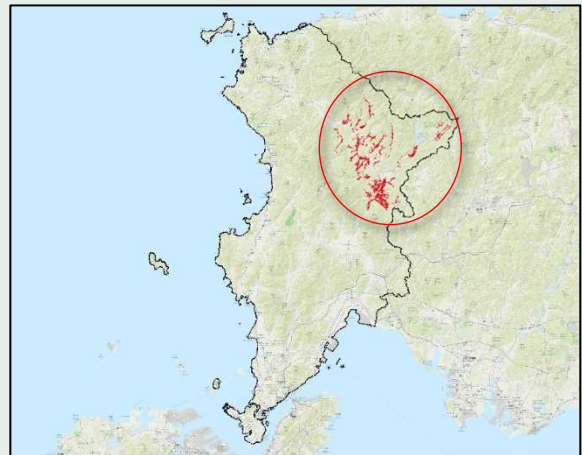
当活動組織は、下関市北東部に位置し、旧豊田町のほぼ全域を活動範囲とする県内最大の活動組織です。平成31年4月10日に既存の3活動組織(殿居地域保全隊、豊田中地域保全隊、豊田東地域保全隊)が広域化による組織強化や農業用施設の適正な維持管理を図るために設立されました。

また、土地改良区を核とした組織体制により煩雑な事務処理等を効率的処理することで構成員は活動に専念することができるようになり、安定した保全活動の継続が可能となっています。

①認定農用地面積 1,011.43ha(田:982.85ha、畑:28.58ha)

②資源量 開水路:233.2km、農道:90.4km、ため池:90箇所

③構成員 農業者:542人、農業者以外:791人、集落数:54集落



【農道沿いへの芝桜等の植栽】

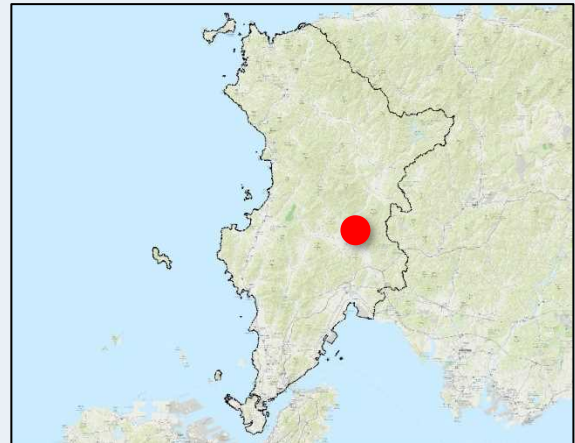


【防災・減災強化のためのため池点検】

2 中山間地域等直接支払交付金部門

- (1) 集落協定名 ^{かみほき} 上保木集落協定（下関市）
(2) 組織の概要

当集落は、下関市菊川町の東部に位置し、緑豊かな中間農業地域で、水稻、小麦、大豆などの土地利用型作物を主要作物として栽培を行っており、地域の農用地・水路・農道等の維持管理を継続的に行っていくため、平成24年度より中山間地域等直接支払の取り組みを開始し、集落機能の強化や耕作放棄地の発生防止に寄与しています。



また、個人で管理が難しくなった農地を当集落の「農事組合法人かみほき」をはじめ、隣接集落の農事組合法人、近隣の担い手（株式会社3社）の協力を得て、耕作放棄地が発生しないような体制づくりに努めています。

①認定農用地面積 田：31.8ha

②協定参加者 農業者：46人、非農業者：8人、法人組織等：5団体



【総会の様子】



【法人による草刈作業】

～第24回食料・環境・ふるさと写真コンテストのお知らせ～

今年度も農林水産業を営む人々や生き物たちの豊かな表情、優しく包み込んでくれる農山村の風景など「水・土・人・暮らし」をテーマに写真コンテストが実施されます。日本型直接支払制度に取り組みされている活動組織や集落協定の皆様も皆さんの地域の宝や風景などを応募してみたいはいかがでしょうか。

【応募・問合せ先】

水土里ネット山口 総務企画課

TEL：(083)933-0033

HP：<http://www.yamadoren.or.jp/Photo/Oubo/Oubo/Oubo.html>



編集・発行：〒753-0079 山口市糸米 2-13-35 (県土連ビル 4F 会員支援課内)
山口県日本型直接支払推進協議会

TEL 083-933-0755

FAX 083-933-0756

<http://www.tamenteki-yamaguchi.jp>